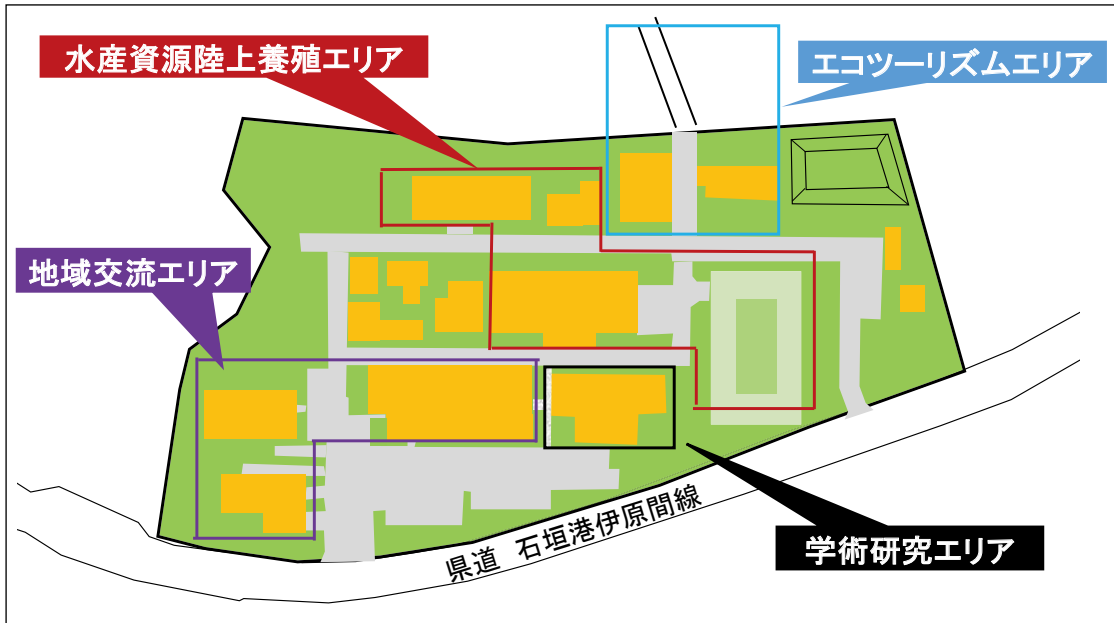




【財務部】

第36回国有財産 No.2 沖縄地方審議会を開催しました



「石垣市北西部活性化センター」全体計画図 (当局作成)

6月に第36回国有財産沖縄地方審議会を開催しました。本審議会は沖縄総合事務局長の諮問に応じて国有財産の管理及び処分について調査審議するものであり、委員は各分野における有識者

で構成されています。

今回の審議会では、石垣市字浮海大田に所在する旧西海区水産研究所石垣庁舎（土地：約二万平方メートル、建物：約二千八百平方メートル／約三千五百平方メートルほか）を石垣市に売却することについて審議され、諮問どおり売却することが適当との答申がなされました。

石垣市では、市街地地域に人口の9割が集中する一方、市北西部の人口減少が課題となっていることから、当該地域に市民や観光客が滞留できるような交流拠点を整備する「石垣市北西部活性化センター整備事業計画」を平成30年9月に策定しました。

本計画では、施設を「地域交流エリア」、「学術研究エリア」、「水産資源陸上養殖エリア」、「エコツーリズムエリア」の4つに分け、既存の建物などを活用し、商業複合施設や

ミニ水族館などを設置するほか、大学などの研究室や収益が見込める水産資源の養殖事業、イルカとのふれあいやサンゴ養殖・移植ツーリズムなどを実施している事業者を誘致することで地域活性化を図ることとしており、石垣島全体の均衡ある発展の実現に向けた施策の一つとして位置づけられています。



国有財産沖縄地方審議会の様子

財務部管財総括課

☎098-866-0096